

高齢者のリンゴ摘果作業での作業能率・負担調査

高齢者労力の農業分野での活用に向けて

情報経営部

作業技術チーム

TEL:022-383-8114

宮城県農業・園芸総合研究所

研究の目的

県内でも基幹的農業従事者数に占める65歳以上の割合は増加し続けており、中心的な担い手の高齢化や担い手を補完する労力の不足が顕著です。また、これまでの調査から、認定農業者はシルバー人材センターの利用にメリットを見出していることが確認されています。そこで、高齢者が農作業分野で活躍できる仕組みを構築するために、雇用計画の作成に必要な作業能率をリンゴ摘果作業について評価しました。また、高齢者が安全で一定時間の従事が可能な作業であるかを確認するために、農作業の負担を調査しました。

研究成果

1. 作業能率と作業精度の評価

リンゴ摘果作業において、作業経験がほとんど無いシルバーセンター会員の作業能率は、習熟者（そのほ場で数年間作業経験がある者）の51%でした。また、作業精度に関しては、作業開始直後と作業終了直前を比較すると、いずれの項目の評価も上昇しています。

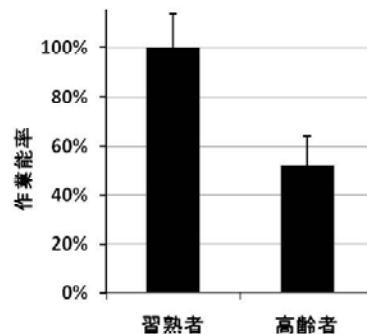


図1 リンゴ摘果作業能率

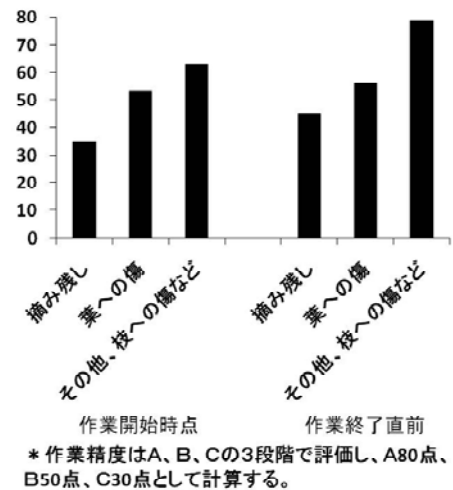
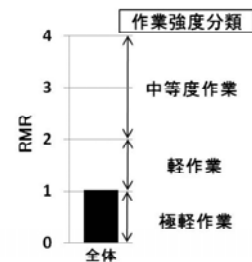


図2 高齢者のリンゴの摘果作業精度

* 作業精度はA、B、Cの3段階で評価し、A80点、B50点、C30点として計算する。

2. 作業負担調査

リンゴ摘果作業時のRMR（相対的エネルギー代謝率）は平均で1.0程度でした。このことから、これらの作業は作業強度からみて高齢者にとって無理のない作業であると言えます。



※ 作業強度分類は、日本産業衛生学会による区分

図3 高齢者のリンゴの摘果作業負担

普及等の見込

シルバー人材センター、地域の農業者団体が連携して高齢者労力の活用が進んでいくと考えられます

宮城県
農業・園芸総合研究所

宮城県名取市高館川上字東金剛寺1番地
TEL: 022-383-8111(代表) FAX: 022-383-9907(代表)
ホームページ: http://www.pref.miyagi.jp/res_center/
E-mail: marc-fk@pref.miyagi.jp(代表)